

就職に関する Q&A

- Q:就職活動はどのくらいの期間がかかりますか。
- Q:就職活動する際、取得しておくと有利になる資格はありますか？
- Q:パートで働くか、社員になるかで迷っています。
- Q:事務のパートを4年ほど続けています。育児が落ち着き、正社員で働きたいと考えていますが、現在40代です。仕事があるか不安です。
- Q:働きたいのですが、自分に合った仕事、続けていける仕事は何なのか分かりません。
- Q:活かしたいスキルがありますが、年齢が気になり働けるのか不安です。
- Q:子どもが入学したら働き始めたいのですが、何を準備しておけば良いのでしょうか？
- Q:出産・育児で仕事の第一線から離れていた期間が長いと就職に不利ですか？
- Q:求人検索をしていますが、なかなか「これだ!」と思えるものが見つかりません。
- Q:求人条件に「要パソコンスキル」と記載されている場合、一般的にどの程度のスキルが必要でしょうか？
- Q:子育てと両立しやすい働き方(雇用形態)にはどのようなものがありますか。
- Q:子どもを預けて働きたいのですが、保育園と仕事、どちらを先に探せばいいですか？
- Q:私は就職フェアや就職面接会に参加できるのでしょうか？
- Q:自分にできることがわからないので、自信が持てません。
- Q:複数の求人にも、同時に応募しても良いのでしょうか。
- Q:就業中の仕事の悩みについて、相談できる場所はありますか？
- Q:就職活動する際、取得しておくと有利になる資格はありますか？
- Q:パートで働くか、社員になるかで迷っています。
- Q:事務のパートを4年ほど続けています。育児が落ち着き、正社員で働きたいと考えていますが、現在40代です。仕事があるか不安です。
- Q:働きたいのですが、自分に合った仕事、続けていける仕事は何なのか分かりません。
- Q:活かしたいスキルがありますが、年齢が気になり働けるのか不安です。
- Q:子どもが入学したら働き始めたいのですが、何を準備しておけば良いのでしょうか？
- Q:出産・育児で仕事の第一線から離れていた期間が長いと就職に不利ですか？
- Q:求人検索をしていますが、なかなか「これだ!」と思えるものが見つかりません。
- Q:求人条件に「要パソコンスキル」と記載されている場合、一般的にどの程度のスキルが必要でしょうか？
- Q:子育てと両立しやすい働き方(雇用形態)にはどのようなものがありますか。
- Q:子どもを預けて働きたいのですが、保育園と仕事、どちらを先に探せばいいですか？
- Q:私は就職フェアや就職面接会に参加できるのでしょうか？
- Q:自分にできることがわからないので、自信が持てません。
- Q:複数の求人にも、同時に応募しても良いのでしょうか。
- Q:就業中の仕事の悩みについて、相談できる場所はありますか？
-

Q: 就職活動はどのくらいの期間がかかりますか。

A: 人によって大きく差があります。未経験かどうかや、資格があるかなどで就職の難易度が違いますので、早ければ1カ月以内で決まりますし、遅ければ3カ月以上かかることもあります。できるだけ早い就職を目指す方、自分のペースで時間をかけて活動する方、お子さんの成長に合わせて数年後の就職を目指して早めに準備をする方など、まずは自分の目標を定めることが大事です。できれば期間を気にせず、心に余裕をもって活動していただきたいと思います。

Q: 就職活動する際、取得しておくと有利になる資格はありますか？

A: 資格があれば有利かどうかは、求人によります。例えば、経理職では、日商簿記2級程度の知識が応募条件に含まれることが多く、営業職では、運転免許が求められることが多いです。応募条件となっていない場合でも、給与に差がつくことが一般的です。また、資格がなければ法的に認められない仕事もありますので、事前に確認する必要があります。一方、経験や実績が重視される仕事も多いので、資格が無い方でも就職先は結構あります。資格を取ることも大事ですが、働きたい仕事を決めて、その仕事でこういった人材が求められているのかを考えて面接時に自己PRができるよう取り組むことが大切です。

Q: パートで働くか、社員になるかで迷っています。

A: 現在、データでは女性の約6割は非正規雇用(アルバイト、パート、派遣社員、契約社員等)であるといわれています。働き方により、メリット・デメリットがありますので、ご自身が「仕事に求めること」や「働く目的」を考えてみましょう。

近年は、正規雇用であっても、ある程度柔軟な勤務スタイルが認められたり、パートやアルバイト採用であっても、実績や希望に応じて正規社員になれることもありますので、可能な限り事前に確認されることをお勧めします。

Q: 事務のパートを4年ほど続けています。育児が落ち着き、正社員で働きたいと考えていますが、現在40代です。仕事があるか不安です。

A: 子育て経験をした方をターゲットにした求人はあります。また、未経験の職を希望する場合に、まずハローワークに求職登録しておいて、技術を身につけるための公共職業訓練を受けるのもひとつの方法です。時間に余裕のある方は、ぜひご検討ください。雇用保険受給資格者であれば、受講手当が支給されることもありますので、ハローワークにお問い合わせください。

また、経験を重要視する職場では、パートやアルバイトから正社員になれる会社も増えていますので、すぐに正社員とお考えでない方は、ご検討されることをお勧めします。

Q: 働きたいのですが、自分に合った仕事、続けていける仕事は何なのか分かりません。

A: 会社が求人で求めている人材とあなたがマッチすることが大切です。あなたがやりたい仕事も大切ですが、あなたの経験やスキルが会社側のニーズも満たすことが良い就職につながります。中途採用の場合、会社は即戦力を求めることが多く、会社側が必要としている経験やスキルをお持ちの方が面接の機会を得やすく、採用される確率も高いです。

Q: 活かしたいスキルがありますが、年齢が気になり働けるのか不安です。

A: 最近では、年齢に関係なく優秀な人材を採用しようとする企業が増えています。ホームページ上で年齢制限のある募集をしている会社でも新たな求人が出る可能性もありますので一度、応募したい会社へ問い合わせされることをお勧めします。

Q: 子どもが入学したら働き始めたいのですが、何を準備しておけば良いでしょうか？

A: 子どもが入学・入園したら働きたいとお考えの方はとても多いです。就職活動に入る前に次のことは整理しておいて下さい。

希望する職種や雇用形態などで最も優先したい点と、希望と違って妥協できることをあらかじめ決めておく。

自分の希望に合う求人があるか、ハローワークの求人検索やチラシ、インターネットの転職サイトなどを活用して情報を集める。特に4月からの求人は、早い時期から掲載されることもあるので、こまめなチェックが必要。

履歴書を作成する。応募したい求人を見つけたときにすぐに応募できるよう、あらかじめ履歴書は用意しておきましょう。最近では、ほぼ全ての企業が市販されているJIS規格の様式で履歴書の提出を求めますので、一度きちっとしたものを作成しておくことをお勧めします。

Q: 出産・育児で仕事の第一線から離れていた期間が長いと就職に不利ですか？

A: 中途採用の場合、会社側は即戦力となってもらえる方を求めている場合が多いため、出産・育児などで仕事から離れていると、確かにマイナス面もあります。しかしながら、最近の人材不足もあってもう少し中期的に見て必要な人材を採用する企業も増えてきています。

出産・育児から復帰される場合に、採用する側が重要視される他のポイントとしては、「仕事に復帰したいと思う理由」や「働くことに対して家族の協力が得られるか」などがあります。

あらかじめ、仕事を続けていけるよう家族と話し合っ、サポートが得られるようにし

ておくことが大切ですし、面接時の答えも用意しておくことをお勧めします。
また、仕事から離れている間に、仕事に活かせるスキルや資格を取得することや、公的機関等が実施するセミナー等に参加したりしておくことと有利になると思います。

Q: 求人検索をしていますが、なかなか「これだ！」と思えるものが見つかりません。

A: 求人は、会社側が採用したい人材に応募してもらうために提供する雇用条件など、会社情報の一部が書かれたものです。ご自身の希望条件と100%合致する案件に出会えることは稀少です。逆に条件がぴったりに見えても、実際の職場環境や社内の雰囲気は、思っていたものと異なる場合も多いです。何もかもを求めるのではなく、希望する条件の中で優先順位を2~4つほど設定し、そのうち2つ以上が合致していれば応募してみるなど、自分なりのラインを決めておくことと良いでしょう。

Q: 求人条件に「要パソコンスキル」と記載されている場合、一般的にどの程度のスキルが必要でしょうか？

A: 事務職の場合、Word や Excel の基本操作が必要になることが多いです。その他には、パワーポイントなどを用いてプレゼンや広報宣伝資料を作成するスキルが求められることもあります。応募時に確認してみることをお勧めします。

なお、面接時にどの程度できるか質問された場合、例えば Excel であれば「簡単な関数は使えます」など、できるだけ具体的に返答できるようにしておきましょう。

Q: 子育てと両立しやすい働き方(雇用形態)にはどのようなものがありますか。

A: 「パート」という形態があります。比較的短時間での勤務が可能だったり、決まった時間の勤務で残業が無いなどのメリットがあります。お子さんが大きくなり時間の余裕ができたなら、勤務時間を長くしたり、雇用形態をパートから正社員に変更できる会社も増えてきていますので、あまり無理せず、ご自身に合った働き方で就職活動することをお勧めします。

Q: 子どもを預けて働きたいのですが、保育園と仕事、どちらを先に探せばいいですか？

A: まずは、お子さんが通える保育園の情報を集めましょう。保育には様々な形態がありますし、認可保育園の他に無認可保育園、子ども園、家庭保育室などもありますので、お住まいに近い保育園の情報は、先にできるだけ集めるようにして下さい。保育期間や保育料などを踏まえて働き先を探すようにすると後から困ることも少ないです。

Q: 私は就職フェアや就職面接会に参加できるのでしょうか？

A: 一つの会場に複数の会社が集まって会社説明や個人面接を行うイベントのことで、以前は新卒の学生を対象とするものがほとんどでしたが、最近は新卒以外を対象としたものも多数あります。一度に多くの会社と面接できますので、タイミングが合えば有効です。インターネット等でこまめに情報収集することをお勧めします。

Q: 自分にできることがわからないので、自信が持てません。

A: 過去の仕事の経験や人生経験を、3～5年ずつにわけて振り返ってみましょう。それぞれの期間でうまくいったことや、長続きしたこと、期間が短くても楽しく働いていたことなどを一度書き出してみると、ご自身のできること、得意なことが見えてくるかもしれません。また、ハローワークの相談窓口や大津市の移動労働相談など相談窓口もたくさんありますので、気になる職種があれば、相談されることをお勧めします。とりわけ、子育て中の女性にあっては、ハローワークのマザージョブズセンターなど特別の窓口もありますので、ぜひご利用下さい。

Q: 複数の求人、同時に応募しても良いでしょうか。

A: 基本的に問題ありません。複数の求人に応募することで、1件ずつ応募するよりも時間の短縮できて効率的です。ただし、面接の日時が重ならないよう事前に確認しておく必要があります。人気のある求人は、求人がすぐに終わることも多いので、「これだ!」と思った場合は積極的に応募していきましょう。

Q: 就業中の仕事の悩みについて、相談できる場所はありますか？

A: ハローワークの相談窓口以外にも、滋賀県労働相談所や大津市の移動労働相談が利用できます。また、企業によっては人事部門等に相談の担当を置いているところもあります。

Q: 就職活動する際、取得しておくと有利になる資格はありますか？

A: 資格があれば有利かどうかは、求人によります。例えば、経理職では、日商簿記2級程度の知識が応募条件に含まれることが多く、営業職では、運転免許が求められることが多いです。応募条件となっていない場合でも、給与に差がつくことが一般的です。また、資格がなければ法的に認められない仕事もありますので、事前に確認する必要があります。一方、経験や実績が重視される仕事も多いので、資格が無い方でも就職先は結構あります。資格を取ることも大事ですが、働きたい仕事を決めて、その仕事でこういった人材が求められているのかを考えて面接時に自己PRができるよう取り組むことが大切です。

Q: パートで働くか、社員になるかで迷っています。

A: 現在、データでは女性の約6割は非正規雇用(アルバイト、パート、派遣社員、契約社員等)であるといわれています。働き方により、メリット・デメリットがありますので、ご自身が「仕事に求めること」や「働く目的」を考えてみましょう。

近年は、正規雇用であっても、ある程度柔軟な勤務スタイルが認められたり、パートやアルバイト採用であっても、実績や希望に応じて正規社員になれることもありますので、可能な限り事前に確認されることをお勧めします。

Q:事務のパートを4年ほど続けています。育児が落ち着き、正社員で働きたいと考えていますが、現在40代です。仕事があるか不安です。

A:子育て経験をした方をターゲットにした求人はあります。また、未経験の職を希望する場合に、まずハローワークに求職登録しておいて、技術を身につけるための公共職業訓練を受けるのもひとつの方法です。時間に余裕のある方は、ぜひご検討ください。雇用保険受給資格者であれば、受講手当が支給されることもありますので、ハローワークにお問い合わせください。

また、経験を重要視する職場では、パートやアルバイトから正社員になれる会社も増えていますので、すぐに正社員とお考えでない方は、ご検討されることをお勧めします。

Q:働きたいのですが、自分に合った仕事、続けていける仕事は何なのか分かりません。

A:会社が求人で求めている人材とあなたがマッチすることが大切です。あなたがやりたい仕事も大切ですが、あなたの経験やスキルが会社側のニーズも満たすことが良い就職につながります。中途採用の場合、会社は即戦力を求めることが多く、会社側が必要としている経験やスキルをお持ちの方が面接の機会を得やすく、採用される確率も高いです。

Q:活かしたいスキルがありますが、年齢が気になり働けるのか不安です。

A:最近では、年齢に関係なく優秀な人材を採用しようとする企業が増えています。ホームページ上で年齢制限のある募集をしている会社でも新たな求人が出る可能性もありますので一度、応募したい会社へ問い合わせされることをお勧めします。

Q:子どもが入学したら働き始めたいのですが、何を準備しておけば良いでしょうか？

A:子どもが入学・入園したら働きたいとお考えの方はとても多いです。就職活動に入る前に次のことは整理しておいて下さい。

希望する職種や雇用形態などで最も優先したい点と、希望と違って妥協できることをあらかじめ決めておく。

自分の希望に合う求人があるか、ハローワークの求人検索やチラシ、インターネットの転職サイトなどを活用して情報を集める。特に4月からの求人は、早い時期から掲載されることもあるので、こまめなチェックが必要。

履歴書を作成する。応募したい求人を見つけたときにすぐに応募できるよう、あらかじめ

め履歴書は用意しておきましょう。最近、ほぼ全ての企業が市販されている JIS 規格の様式で履歴書の提出を求めますので、一度きちっとしたものを作成しておくことをお勧めします。

Q: 出産・育児で仕事の第一線から離れていた期間が長いと就職に不利ですか？

A: 中途採用の場合、会社側は即戦力となってもらえる方を求めている場合が多いため、出産・育児などで仕事から離れていると、確かにマイナス面もあります。しかしながら、最近の人材不足もあってもう少し中期的に見て必要な人材を採用する企業も増えてきています。

出産・育児から復帰される場合に、採用する側が重要視される他のポイントとしては、「仕事に復帰したいと思う理由」や「働くことに対して家族の協力が得られるか」などがあります。

あらかじめ、仕事を続けていけるよう家族と話し合っ、サポートが得られるようにしておくことが大切ですし、面接時の答えも用意しておくことをお勧めします。

また、仕事から離れている間に、仕事に活かせるスキルや資格を取得することや、公的機関等が実施するセミナー等に参加したりしておくとう利になると思います。

Q: 求人検索をしていますが、なかなか「これだ！」と思えるものが見つかりません。

A: 求人は、会社側が採用したい人材に応募してもらうために提供する雇用条件など、会社情報の一部が書かれたものです。ご自身の希望条件と 100% 合致する案件に出会えることは稀少ですし、逆に条件がぴったりに見えても、実際の職場環境や社内の雰囲気は、思っていたものと異なる場合も多いです。何もかもを求めるのではなく、希望する条件の中で優先順位を 2~4 つほど設定し、そのうち 2 つ以上が合致していれば応募してみるなど、自分なりのラインを決めておくとう良いでしょう。

Q: 求人条件に「要パソコンスキル」と記載されている場合、一般的にどの程度のスキルが必要でしょうか？

A: 事務職の場合、Word や Excel の基本操作が必要になることが多いです。その他には、パワーポイントなどを用いてプレゼンや広報宣伝資料を作成するスキルが求められることもあります。応募時に確認してみることをお勧めします。

なお、面接時にどの程度できるか質問された場合、例えば Excel であれば「簡単な関数は使えます」など、できるだけ具体的に返答できるようにしておきましょう。

Q: 子育てと両立しやすい働き方(雇用形態)にはどのようなものがありますか。

A:「パート」という形態があります。比較的短時間で勤務が可能だったり、決まった時間の勤務で残業が無いなどのメリットがあります。お子さんが大きくなり時間の余裕ができたなら、勤務時間を長くしたり、雇用形態をパートから正社員に変更できる会社も増えてきていますので、あまり無理せず、ご自身に合った働き方で就職活動をするをお勧めします。

Q:子どもを預けて働きたいのですが、保育園と仕事、どちらを先に探せばいいですか？

A:まずは、お子さんが通える保育園の情報を集めましょう。保育には様々な形態がありますし、認可保育園の他に無認可保育園、子ども園、家庭保育室などもありますので、お住まいに近い保育園の情報は、先にできるだけ集めるようにして下さい。保育期間や保育料などを踏まえて働き先を探すようにすると後から困ることも少ないです。

Q:私は就職フェアや就職面接会に参加できるのでしょうか？

A:一つの会場に複数の会社が集まって会社説明や個人面接を行うイベントのことで、以前は新卒の学生を対象とするものがほとんどでしたが、最近は新卒以外を対象としたものも多数あります。一度に多くの会社と面接できますので、タイミングが合えば有効です。インターネット等でこまめに情報収集することをお勧めします。

Q:自分にできることがわからないので、自信が持てません。

A:過去の仕事の経験や人生経験を、3～5年ずつにわけて振り返ってみましょう。それぞれの期間でうまくいったことや、長続きしたこと、期間が短くても楽しく働いていたことなどを一度書き出してみると、ご自身のできること、得意なことが見えてくるかもしれません。また、ハローワークの相談窓口や天津市の移動労働相談など相談窓口もたくさんありますので、気になる職種があれば、相談されることをお勧めします。とりわけ、子育て中の女性にあっては、ハローワークのマザージョブズセンターなど特別の窓口もありますので、ぜひご利用下さい。

Q:複数の求人、同時に応募しても良いのでしょうか。

A:基本的に問題ありません。複数の求人に応募することで、1件ずつ応募するよりも時間の短縮できて効率的です。ただし、面接の日時が重ならないよう事前に確認しておく必要があります。人気のある求人は、求人がすぐに終わることも多いので、「これだ!」と思った場合は積極的に応募していきましょう。

Q:就業中の仕事の悩みについて、相談できる場所はありますか？

A:ハローワークの相談窓口以外にも、滋賀県労働相談所や天津市の移動労働相談が利用できます。また、企業によっては人事部門等に相談の担当を置いているところもあります。

